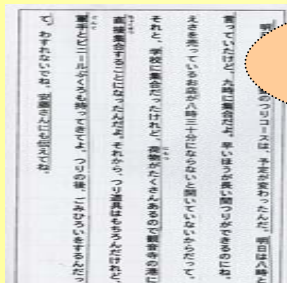


学びを高め合う授業づくり

一人ひとりが伝えたい内容を持つための場や素材の工夫

体験や生活とのかかわりを
大切にした学習材の活用



学習内容がまとめや
すく工夫された教材

体験や活動を大切にす
ると表現意欲が高まり
と内容が明確になる

個に応じた指導過程
や教材・教具の工夫



「ラダでげんき」

活動の見通しをもて
るよう、学習の進め方
をパターン化。
音読→好きなところに
線を引く→ペアで話し
合う→全体で話し合う
→振り返る

価値ある交流活動

個の学びを学級に広げたり、個の思いや
考えをめぐって話し合う交流の場の工夫

伝え合いの術 どの巻

その1 ～聞く～

- 事実とは…
- 友達の意見は…
- ～について、ぼく・私の意見は…
- 友達に教えてあげたいことは…
- 友達に話さねえといことは…

その2 ～伝える～

- 事実とは…
- ぼく・私の考えは…
- 納得させるための資料は…
- 友達に話さねえといことは…

そして、声の大きさ・話すスピード・目線

その3 ～交換する～

- ○○グループに伝えたい。
- ～という事実を知って～考えたい・感じたい。
- ○○さんの意見に賛成（反対）。それは…
- ぼくたちの調べた～ということ。つながりがあるよ。

これで 完璧！

5年「マザー・テレサ」

ターゲットを定め、シットライ！

①	A	B	コメント
○ テレサの行動・言葉・考え(事実)とそれに対する自分の意見を整理して話すことができる。	○ テレサの行動・言葉・考え(事実)とそれに対する自分の意見を整理して話すことができる。	○ テレサの行動・言葉・考え(事実)とそれに対する自分の意見を整理して話すことができる。	○ テレサの行動・言葉・考え(事実)とそれに対する自分の意見を整理して話すことができる。

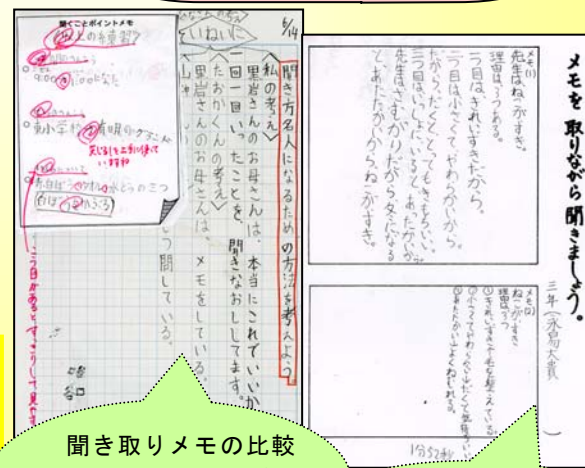
これで 完璧！

- 伝え合う方法を示す
- 評価規準を児童とともにつくり、学習目標を共有化する
- 伝え合う形態を工夫する(ペア、グループ、パネル等)



主体的な聞き方を身につけさせるための工夫

相手を理解するために
情報を取捨選択するために



聞き取りメモの比較
を通して聞き方のポ
イントを見つける

未整理なメモから
すっきりメモを作る
コツをつかませる。

子どもの生活と
関連のある教材

4年「電話で伝え合おう」



一人学びの場の
確保と個別の支援



児童理解と教材
研究から、つまず
きを予測し、個に
応じた支援を準備

実践
評価
改善

学びを支える基礎づくり

「かがやきタイム」の実践



朝15分間の
集中

漢字や計算の繰り返し練習

言葉の力を育む環境づく

評価が次の
目標を生む

月末テスト(定期的な見極め)

家庭学習の手引きの作成と実践

児童の実態調査

自主学習の手引き作成

「Home Work News」での家庭への啓発

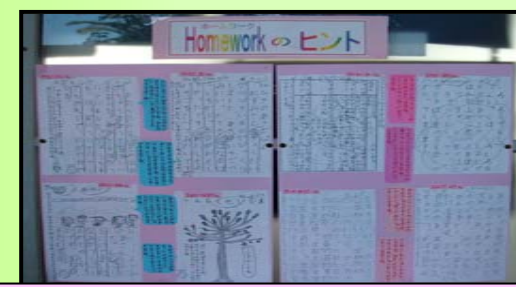
保護者へ向けて

各学年児童へ向けて

家庭学習の時間が
短い。集中して取り
組んでいる子どもが
わずか 57.5%
家庭学習を大切に
して力を付けたいと
願う保護者は多い。

追跡調査

児童への啓発



ノートの提示、ヒントの提示、校長先生の言葉など

「言葉」「表現」など
多様な活動

記録を残し
意欲化

強調週間に聞き方を
自己評価



音読・視写・聴写・暗唱

表現活動など



聞く姿勢と
つながり言葉



朝の会の
スピーチ原稿

《先生方の声より》
○子どもたちに集中力がつ
き、漢字などを覚えるのが早
くなった。
○書く力がつき書くのが速く
なった。

先生の温か
い励ましの
言葉で意欲
アップ！

